

威風堂々プロジェクト2020・実施記録（第1回）

1. 実施日：2019年12月14日（土）13：30～15：30

2. 場 所：伊都キャンパス 図書館

3. 参加者

応援団OB 吉川 正

4回生 池内明伸、那須龍太郎、山内勇人、
長砂まりも

3回生 津田健吾、中島颯也

2回生 今村竜平、川口潤一郎、小出尚寛、
佐々木晟、鐵矢竜太、柏木海翔、
百合岡咲紀



4. 配付資料

「威風堂々プロジェクト2020・基本計画」

「講義レジュメ・マインドマップ（第1回）」

「第1回 武士道と応援団の原点」

5. 今年の基本計画について

- 1) 吉川が「講義レジュメ・マインドマップ」（第1回）」を説明した。
- 2) 「威風堂々プロジェクト」の開始と、その機能について説明している。
- 3) 2006年に新入団員のいない新歓コンパがあった。
- 4) その時に吉川が“座して死を待つことはしない。力を矯めて打って出る”と宣言し、「威風堂々プロジェクト」を開始した。
- 6) プロジェクトであるから、目的機能（新歓準備）を達成すれば終了する。
- 7) ここ2、3年を見ると、現役だけで新歓を独自で実行し、団を運営できている。
- 8) 応援団は自立したといえる。つまり、目的機能が達成できたと考えられる。
- 9) そこで、同プロジェクトを、今年度で終了する。
- 10) 同時に、雄渾会事務局をOBから現役に移す。

7. 武士道と応援団の原点

- 1) 「第1章 武士道」を、全員で輪読した。
- 2) 「武士道」の中に、明治になってから書生たちが“ぼさぼさ頭に粗末な身なり”で通りを闊歩する姿が見られた。これはバンカラの原点であり、現在の北大応援団の姿である。
- 3) 「第2章 応援団の原点」は、初代団長の川崎さんが、九大応援団の創設時の記事を残している。七大戦で九大にだけ応援団がなかったことに驚いて、昭和39年に創設したのである。
- 4) 武士道と応援団の原点から、九大応援団は、“武士の魂を持った、熱き集団”との認識をもって頂きたい。

8. 次回について

- 1) 1/11（土） 13：30～、伊都キャンパス・図書館
- 2) テーマは、「日本人の美徳」である。

以上